



- ・職 種： 総合職土木
- ・所 属： 幹線街路整備事務所
- ・役 職： 主任主事
- ・採用年度： 平成23年度
- ・出身校： 摂南大学工学部

●奈良県職員を志望したきっかけ、理由

私が奈良県職員を志望したきっかけのひとつは、先輩職員による土木職の説明会に参加したことです。私は奈良出身ではないのですが、説明会の中で若手職員の方が語っておられた奈良県の魅力に惹かれて志望しました。

●担当業務について

私が所属する幹線街路整備事務所は、都市計画道路の西九条佐保線を整備するために平成25年11月に設立されました。西九条佐保線とは奈良県が国に供用開始を要望している、京奈和自動車道（大和北道路）と奈良市中心市街地を繋ぐアクセス道路であり、平成30年半ばの供用開始を目指しています。

担当している業務には、西九条佐保線の道路設計があります。道路設計を発注し、契約したコンサルや関係機関と協議しながら、設計を進めています。まだ、入庁して4年目なので、分からない点多々あるのですが、先輩職員に助けてもらいながら、仕事をしています。

●仕事のやりがい

土木職の仕事の醍醐味は公共施設として恒久的に残る構造物を作ることができることです。現在、担当している設計が何年後かには工事着手し、道路として供用開始、そして地図に残っていくと考えると、自分の仕事の大きさと、同時に公共施設を造ることについて仕事のやりがいや責任を実感します。

●メッセージ

奈良県は奈良公園や平城宮跡などの観光地があり、世界に奈良の魅力を伝え、より多くの方が奈良を訪問してもらうために、さまざまな事業を展開しています。また、南部には広大な自然があり、そこではトンネルや橋梁といったダイナミックな工事を実施しています。このように、奈良県の土木行政には魅力があふれています。私たちと一緒に魅力あふれる奈良で、奈良県をより良くしていきましょう。

●ある一日のスケジュール

- 8:30 出勤
 - ・本日の予定の確認
 - ・メールや資料の整理等
- 9:00 進捗会議
 - ・事務所内の進捗の確認
 - ・担当業務の報・連・相の実施
- 10:00 設計書作成
 - ・工事や委託の設計書作成
 - ・基準書や資料の調査
- 12:00 休憩
- 13:00 関係機関協議
 - ・本課、市役所等との協議
- 14:00 現場確認
 - ・現場で工事の施工業者と立会
 - ・施工内容の確認
- 15:00 コンサル協議
 - ・設計内容の検討
 - ・図面の確認
- 19:00 退庁